

# CASBEE<sup>®</sup> - 建築(新築)

## 評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 使用評価ソフト: CASBEE-BD\_NC\_2016(v3.0)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)河内永和駅前マンション 南	階数	地上13F
建設地	大阪府東大阪市長栄寺	構造	RC造
用途地域	市街化区域、防火地域	平均居住人員	200 人
地域区分	5地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	物販店,集合住宅,	評価の段階	基本設計段階評価
竣工年	2021年11月 予定	評価の実施日	2020年3月16日
敷地面積	749 m <sup>2</sup>	作成者	原田 新八
建築面積	302 m <sup>2</sup>	確認日	2020年3月16日
延床面積	2,550 m <sup>2</sup>	確認者	原田 新八



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)	2-2 ライフサイクルCO <sub>2</sub> (温暖化影響チャート)	2-3 大項目の評価(レーダーチャート)
<p><b>BEE = 0.9</b> ★★★★★</p> <p>S: ★★★★★ A: ★★★★★ B: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★</p>	<p>☆☆☆☆☆</p> <p>標準計算</p> <p>①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+</p> <p>このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量の目安で示したものです</p>	

2-4 中項目の評価(バーチャート)		
<p><b>Q 環境品質</b> Qのスコア = 2.8</p>		
<p><b>Q1 室内環境</b> Q1のスコア = 3.1</p>	<p><b>Q2 サービス性能</b> Q2のスコア = 2.8</p>	<p><b>Q3 室外環境(敷地内)</b> Q3のスコア = 2.5</p>
<p><b>LR 環境負荷低減性</b> LRのスコア = 2.9</p>		
<p><b>LR1 エネルギー</b> LR1のスコア = 3.3</p>	<p><b>LR2 資源・マテリアル</b> LR2のスコア = 2.6</p>	<p><b>LR3 敷地外環境</b> LR3のスコア = 2.9</p>

3 設計上の配慮事項		
<p><b>総合</b></p> <p>積極的に緑地を設け、周辺環境になじむように建物の色彩に配慮しました。</p>	<p><b>その他</b></p> <p>特にありません</p>	
<p><b>Q1 室内環境</b></p> <p>下地材・仕上材・建具はすべて無垢材と低ホルムアルデヒド F☆☆☆☆等級レベルを使用しております。</p>	<p><b>Q2 サービス性能</b></p> <p>階高のゆとりを持たせております。</p>	<p><b>Q3 室外環境(敷地内)</b></p> <p>建築物の植栽は周辺環境になじむよう計画しました。</p>
<p><b>LR1 エネルギー</b></p> <p>LED照明を積極的に導入しております。</p>	<p><b>LR2 資源・マテリアル</b></p> <p>特にありません</p>	<p><b>LR3 敷地外環境</b></p> <p>道路側から見える箇所に高木を置くことで、外観を整えています。また、適切な量の駐車場および駐輪場を持ち、駐輪場には屋根を設けております。</p>

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される

# 大阪府建築物環境配慮評価システム2018年版 大阪府の重点評価(結果)

受付番号

H31-0178

Osakafu-新築・既存 2018V1.0

【建物概要】	建物名称	(仮称)河内永和駅前マンション 南棟							
	建設地	大阪府東大阪市長栄寺							
	用途/区分	集合住宅 物販店							
【評価結果】	CASBEE 総合評価				B-				
①	CO2削減				3				
②	みどり・ヒート アイランド対策				2				
③	建物の断熱性				3				
④	エネルギー削減				4				
⑤	自然エネルギー直接利用				○				
	再生可能エネルギー 利用施設の導入状況	太陽光発電	—	風力	—	地熱	—		—
		太陽熱利用	—	水力	—	バイオマス	—		—

## エネルギー消費量の報告

対象外

### 【評価項目】

項目	評価内容	スコア	評価
① CO2削減	CASBEE「LR3-1」のスコアによる評価	3.3	3
② みどり・ヒートアイランド対策			
生物環境の保全と創出	CASBEE「Q3-1」のスコアによる評価	2.0	2
敷地内温熱環境の向上	CASBEE「Q3-3. 2」のスコアによる評価	3.0	
温熱環境悪化の改善	CASBEE「LR3-2. 2」のスコアによる評価	2.0	
③ 建物外皮の熱負荷抑制	CASBEE「LR1-1」のスコアによる評価	2.9	3
④ 設備システムの高効率化	CASBEE「LR1-3」のスコアによる評価	3.7	4
⑤ 自然エネルギー利用	CASBEE「LR1-2」のスコアによる評価	3.0	○
エネルギー消費の実態把握に努める	エネルギー消費量の実績を3年間報告する。		報告する 報告しない

### その他

	技術の名称	考慮事項
先進的技術の導入		
特に配慮した事項		